

# 平成23年度 地域ケアプラザ事業計画書

## 1 施設名

宮崎地域ケアプラザ

## 2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

### 地域の現状と課題について

担い手の高齢化、不足は毎年の課題となっています。地域の現状を地域の20代～50代の世代に知っていただくために子育て支援ネットワークや年代別をターゲットとした講座を開催し、地域の福祉保健活動を啓発していきながら、問題の解消にあたります。

課題のある町会については、地域ケアプラザの機能と利用について、所内(地域活動交流と地域包括支援センター)で連携して積極的に支援や声掛けなどをして、一緒に地域の福祉保健活動を推進していきます。

担当地区からはケアプラザに行くのに坂を上り下りしなければならないため、こちらから積極的に向いて住民に広く周知する必要があります。

単身者用賃貸マンションが多い町会があり、把握や地域との関係作りが課題です。

### 施設の適正な管理について

#### ア 施設の維持管理について

指定管理者として、公の施設を公正・公平に管理します。

常に快適な施設を目指し、地域住民の方が安全に安心して地域ケアプラザの利用ができるように、設備等の保守点検を専門業者をお願いし、定期的に行います。

月1回の委託業者による定期清掃の他、職員も日常清掃・整理整頓に心がけ、備品管理、警備、そして、ヨコハマ3R夢プランの推進を目指します。

施設の周辺と3階の緑地帯の剪定や除草を年1回、専門業者に依頼し、衛生上はもちろん、外観を整備します。

施設衛生においては、感染症・食中毒予防などに力を入れ、全館の手すりやドアノブなどの消毒にも努めます。

#### イ 効率的な運営への取組について

常に節水、節電や資源の有効活用に関心がけ、資源の日常的な無駄を省く努力を職員一同継続します。

日常的に使用する消耗品についても、法人全体で一括して取引することで、金額を見直すことができます。また、事務処理に関しても法人本部と連携して効率的に取組めるようにしていきます。

#### ウ 苦情受付体制について

法人では、公正・中立の立場から、第三者委員会を設置して、適切な苦情解決に向けて整備しています。

「苦情相談対応マニュアル」を見直し、苦情受付担当者、苦情解決責任者を設置して苦情受付の体制を整え、その情報を職員間で共有して改善に努めます。

スタッフが利用者の相談を適切に対応できるよう、研修に参加し、窓口（苦情相談窓口、ご意見箱、ホームページでの受付など）だけでなく、日頃から意見を言いやすい環境、関係づくりを目指します。

#### エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

「事故防止委員会」で「事故防止マニュアル」、「事故等緊急時の対応マニュアル」について、適宜見直しを行い、職員に周知し、共有化を図ります。

今年度は特に災害時特別避難場所としての役割を再度見直し、区役所との連携を深めます。災害備蓄物資の消費期限等のチェックを行いながら整備し、適正な管理に努めます。

年2回の避難誘導訓練を行い、終了後には必ず消火器の使用方法を確認します。

緊急連絡網を適宜更新し、連絡がつかない場合の検討も行います。

AEDの設置に伴い、備品の使用期限や日頃からチェックを行い、整備します。

夜間はセキュリティシステムが稼働しています。

#### オ 事故防止への取組について

「事故防止委員会」で引き続きマニュアルを再度見直し、職員に周知し、共有化を図ります。

業務中にヒヤリとしたことや、ハッとしたことがあった場合には、今後も事故につながる可能性が高いため、その日のうちにスタッフミーティングで報告・注意喚起すると共に防止策を検討して、記録を残し、事故の未然防止に取り組みます。

職員が日常的に点検や目視を行い、事故の発生予防に心がけます。

#### カ 個人情報保護の体制及び取組について

年度の半ば頃に「個人情報保護取り扱い意識確認チェックリスト」で復習して常に緊張感をもって対応するように心がけます。

個人情報に関わる書類等は、すべて書庫に施錠して保管管理します。

不要となった情報については、シュレッダーを使用して破棄することを徹底します。

事業所等への個人の報告等は郵送を基本とし、FAXでの送信の場合は2名でのダブルチェックの徹底をします。

携帯電話は使用時、暗証番号の入力を必要とし普段はロックがかかっています。

#### キ 情報公開への取組について

本会のホームページや広報紙において、事業内容や決算報告等を公表しています。またホームページでも各事業の情報を随時更新して広報していきます。

神奈川県介護サービス情報公表システムや横浜市の施設情報案内に情報を提供しています。必要に応じて内容を適宜更新します。

各事業に関しては、2ヶ月に一度広報誌を発行し、町内会へ回覧や掲示板に、また地域の集まりの際には広報誌を配布し事業の説明を行い、地域の方に広く周知するようにします。

#### ク 環境等への配慮及び取組について

横浜市の取組みに準じて、冷暖房の温度設定、軽装での執務、不要な照明の消灯、使用していない事務用機器の電源オフ、ブラインド等の使用などの取組みを推進します。

3R夢に基づき、貸し館利用者にもゴミの持ち帰りの協力をお願いします。

個人情報が含まれていないかを確認してから、使用済み紙の裏紙を有効に活用します。

随時、職員会議等でゴミの分別等について確認する時間を設け、職員の分別に対する意識を高めます。

職員一同、節水や節電に積極的に心がけます。

施設の緑化に力を入れ、ボランティアの協力も得て、花壇の維持管理を行います。

## 介護保険事業

### 介護予防支援事業

#### 職員体制

3 職種（看護師 1 名・主任ケアマネジャー 1 名・社会福祉士 1 名）と居宅介護支援事業所と介護予防支援事業所の兼務のケアマネジャー 2 名の計 5 名で介護予防支援業務に従事します。

#### 目標

利用者に達成目標と支援レベルを明らかにし、また、客観的な必要性と本人の要望のすり合わせにより、自立や介護予防を促すように支援します。

#### 実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）

ありません

#### その他（特徴的な取組、PR 等）

公正中立な立場、細やかな対応を心がけています。区役所をはじめ、関係機関との連携体制も整っています。

#### 利用者見込み

単位は省略してください。

【単位：人】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
1 2 1	1 2 2	1 2 1	1 2 4	1 2 5	1 2 6
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1 2 8	1 2 7	1 2 6	1 2 8	1 2 5	1 2 3

## 居宅介護支援事業

### 職員体制

- ・ 管理者... 1 名(常勤兼務)
- ・ 介護支援専門員... 3 名(常勤専従 1 名、常勤兼務 1 名、非常勤兼務 1 名)

### 目標

- ・ 在宅生活を継続するために、必要なサービスを適切に利用できるように、利用者や家族の依頼を受けて、居宅サービス計画を作成します。
- ・ 適切なサービスが提供されるよう、サービス担当者会議を開催し、担当者から専門的な意見を求め、調整します。
- ・ サービス提供開始後は、毎月 1 回以上訪問することで、状況を把握（モニタリング）し、心身や環境に変化に応じた適切なサービスが提供されるように、居宅サービス計画を見直しします。

### 実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）

ありません

### その他（特徴的な取組、PR 等）

- ・ 各種講習会・研修会に積極的に参加し、ケアマネジャーの資質向上に努めます。
- ・ ケアプラン作成後も利用者様・家族様と連絡を取り、相談しながら必要なサービスを提供できるように支援します。
- ・ 地域ケアプラザの居宅介護支援事業所として、地域包括支援センターと連携し、積極的に支援困難ケースの受入れを行い、必要に応じてすぐサービスを導入し、専門性の高い対応を心がけます。

### 利用者見込み

【単位：人】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
4 8	5 0	5 3	5 4	5 2	5 5
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
5 7	5 8	5 8	6 0	6 2	6 1

## 通所介護事業

### 提供するサービス内容

通所介護サービス計画の作成	介護サービス（食事、排泄、介助等）
生活指導（相談援助）	健康状態の確認
個別機能訓練（日常生活動作）	レクリエーション
実費負担（徴収した項目ごとに記載）	送迎 給食 入浴

#### 1割負担分

（要介護1）	708 円		
（要介護2）	825 円	（要介護3）	942 円
（要介護4）	1,059 円	（要介護5）	1,176 円
食費負担	700 円	（おやつ代含む）	
入浴負担	53 円		
サービス提供体制強化加算	7 円		
個別機能訓練加算	29 円		

事業実施日数 週7日（年末年始[12/29～1/3]を除き、年中無休）

提供時間 10:00 ～ 16:10

#### 職員体制

管理者	1名	（常勤兼務）
生活相談員	4名	（常勤兼務4名）
看護職員	3名	（常勤兼務1名、非常勤兼務2名）
介護職員	15名	（常勤兼務4名、非常勤11名）
機能訓練指導員	3名	（常勤兼務1名、非常勤兼務2名）
運転業務職員	5名	（非常勤5名）

#### 目標に対する取組状況

日頃、外出する機会の少ないご利用者様に健康チェック、入浴、食事、体操、レクリエーションなどを行い、一日楽しく安心、安楽に過ごしていただくと共に、その有する能力に応じ自立した日常生活ができるようサービスを提供します。

#### その他（特徴的な取組、PR等）

音楽療法の取組み：外部より講師を招き、音楽の楽しみを身近に体験していただきます。

個別機能訓練を行い、個々の状況に応じて計画し、訓練を行っています。

口腔機能体操の実践：うがいや毎食前に口腔機能体操を取入れています。

食後の歯ブラシ・義歯洗いの奨励：口腔清潔の啓発を行います。

食事の充実：「給食委員会」にて毎月1回、メニューの見直しや要望、季節にあった行事食の内容検討など、更なる充実を図ります。

嗜好調査：ご利用者の嗜好品や食事に対する意見を伺い、嗜好に沿って取り入れるメニューや代替品の検討につなげます。

お客さま満足度調査の実施：調査を行い、結果内容を職員間で検討し、より喜ばれるサービスの改善に努めます。

レクリエーションの充実：園芸・手工芸などご自身で選択していただきます。

また好評なアニマルセラピーボランティアに継続的に活動していただきます。

毎月季節にあわせた薬湯週間を設けていきます。

## 利用者目標（延べ人数）

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
555	559	557	601	602	599
10月	11月	12月	1月	2月	3月
603	605	605	604	607	612

## 介護予防通所介護事業

### 提供するサービス内容

介護予防通所介護サービス計画の作成 健康状態の確認  
 生活指導（相談援助） サービス計画に基づいた機能訓練  
 送迎・入浴 レクリエーション 給食

### 実費負担（徴収した項目ごとに記載）

#### 1割負担分

（要支援1） 2,327円（月額）

（要支援2） 4,549円（月額）

運動器機能向上加算 236円（月額）

#### サービス提供体制強化加算

（要支援1） 25円（月額）

（要支援2） 51円（月額）

食費負担 700円（おやつ代含む一食につき）

事業実施日数 週7日（年末年始[12/29～1/3]を除き、年中無休）

提供時間 10:00～16:10

### 職員体制

通所介護事業の全職員が介護予防通所介護事業に兼務しています。

### 目標に対する取組状況

楽しく生き生きと過ごしていただくとともに、利用者個人の有する能力に応じ、自立支援をサポートします。

### その他（特徴的な取組、PR等）

音楽療法の取組み：外部より講師を招き、音楽の楽しみを身近に体験していただきます。

運動機能の充実：運動器機能向上加算を取り入れ、より個別に対応して機能向上を目指していきます。

口腔機能体操の実践：うがいや毎食前に口腔機能体操を取入れます。

食後の歯ブラシ・義歯洗いの奨励：口腔清潔の啓発を行います。

嗜好調査：ご利用者の嗜好品や食事に対する意見を伺い、嗜好に沿って取り入れるメニューや代替品の検討につなげます。

食事の充実：「給食委員会」で毎月1回、メニューの見直しや要望、季節にあった行事食の内容検討など、更なる充実を図ります。

お客さま満足度調査の実施：調査を行い、結果内容を職員間で検討し、より喜ばれるサービスの改善に努めます。

レクリエーションの充実：園芸・手工芸などご自身で選択していただきます。また好評だったアニマルセラピーボランティアに継続的に活動していただきます。毎月季節にあわせた薬湯週間を設けます。

### 利用者目標（契約者数）

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
22	24	23	26	27	28
10月	11月	12月	1月	2月	3月
30	30	31	30	29	31



以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分(区と協議の上、策定して下さい。)

## 地域ケアプラザ

### 1 総合相談(高齢者・こども・障害分野への対応)

地域の開かれた窓口をめざし、地域包括支援センターの職員が土日祝日を含めて、1名以上は出勤し、地域からの様々な相談に迅速に対応していきます。  
独居(日中独居を含む)の方や介護認定を受けていながら、介護サービスを利用していない方、地域との関係が希薄な高齢者、民生委員や区役所職員から依頼を受けた方など、様々なケースの高齢者に助言・訪問を適宜行います。  
介護保険に関する相談をはじめ、地域での様々な福祉に関する相談に応じ、必要な機関への調整を行います。

### 2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

月1回の会議で、情報の共有・連携等を行いますが、必要な情報を適宜、伝達して情報共有と、問題解決に繋がります。地域情報についても、施設内での共有に努めます。  
共催事業を行い、参加者の状況を共有しながら、必要な支援をしていきます。  
地域にも一緒に出向いて、ケアプラザの周知や顔の見える関係作りに努めます。  
個別の課題にも連携、共有して取り組んでいきます。

### 3 職員体制・育成

事業所ごとの資格要件および職員配置基準を満たした配置をします。  
各事業の専門性を発揮して、地域ケアプラザの職員としての質の向上に、研修等に積極的に参加していきながら職員一同努めていきます。

### 4 地域福祉のネットワーク構築

今年度も担当地区民生・児童委員協議会と学習交流会を行い、実活動に向けて相互に情報交換、共有に取り組み、実施します。  
地区社協活動などの地域の福祉保健活動に企画の段階から参加し、情報交換、共有し活動の支援を継続します。  
地域の福祉保健の問題を把握し、それに対する具体的な取組が支えあいネットワークにより行われています。その活動を支援するため関係機関(小学校・警察署・警察OB会・交通安全協会など)と地域の情報交換、共有を行います。  
ボランティア交流会を開催し、情報交換や活動紹介を行える場・機会を設けます。  
また貸室利用団体と地域の交流会を開催し、活動を紹介する場や活動の場を設けます。

### 5 区行政との協働

にこまちプランの支援メンバーとして、ケアプラザができることを支援します。  
子育て支援拠点と共催して事業を展開します。  
日頃からお互いの情報を共有して連携に努めていきます。  
区役所との定例カンファレンスを月に1回行い、地域の情報を共有し、それぞれの役割を担い地域を支援していきます。

## 地域活動交流部門

### 1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

地域の最新のインフォーマルサービスの情報収集を行い、閲覧できる仕組みをつくり情報を提供します。

地域活動団体から意見を抽出し、作成したボランティア団体リストを見直し、最新の情報を盛り込んだリストを作成します。

奇数月年6回発行の広報紙「みやざき」、毎月発行のまもり隊活動（地域防犯、登下校パトロール）を支援する「まもり隊ふれあい情報通信」、偶数月年6回発行の子育て世代をターゲットにした地域情報紙「みやざきキッズカレンダー」を発行し町内回覧や掲示、当事者へ直接配布を行います。またホームページを定期的に更新します。

地域の各種団体の定例会や会長宅に出向き、ケアプラザの自主事業参加者、貸室利用団体へも福祉保健活動の情報収集や情報提供を行います。

### 2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

地域福祉保健活動団体の利用を促進するため、PR 広報(広報紙、チラシ、館内や地域掲示板への掲示など)活動をします。

空き室情報を利用者にわかりやすいように、随時館内掲示でお知らせします。

福祉保健活動のニーズを定期的に情報紙にて提供します。

### 3 自主企画事業

今年度も自主化した団体（3団体）の支援を行います。

男性の活動の場を提供し、講座から定期的な活動へ繋げ、地域福祉の担い手を育成します。

包括支援センターのニーズから見えてくる地域ニーズに対応できる仕組みづくりを仕掛けていきます。

地域住民、施設利用者などのアンケートや声から、ニーズに合った事業を展開します。

### 4 ボランティアの育成及びコーディネート

ボランティア講座 OB、自主化した団体へ活動支援を引き続き行います。

地域ケアプラザのボランティアコーディネートの啓発、利用促進を行い実活動へ繋がります。

地域のニーズを踏まえた育成研修講座を開催します。

ボランティア活動のための情報紙を定期的に発行し、館内に掲示します。

サブコーディネーターをボランティアコーディネーターとして育成します。

区社協、区内ケアプラザ、区高齢支援と連携しボランティアの育成に努めます。

# 地域包括支援センター

## 1 総合相談

### 総合相談支援（総合相談）

地域の開かれた窓口をめざし、地域包括支援センターの職員が土日祝日を含めて、1名以上は出勤し、地域からの様々な相談に迅速に対応していきます。  
独居（日中独居を含む）の方や介護認定を受けていながら、介護サービスを利用していない方、地域との関係が希薄な高齢者、民生委員や区役所職員から依頼をうけた方など、様々なケースの高齢者に助言・訪問を適宜行います。  
介護保険に関する相談をはじめ、地域での様々な福祉に関する相談に応じ、必要な機関への調整を行います。

### 総合相談（実態把握）

地域から個別相談を受けた後、サービス必要時に迅速に対応できるよう、継続して定期的に電話連絡や訪問を行うことで実態把握をしていきます。  
民生委員児童委員の集会や地域の食事会など、地域の情報が集約される場所に積極的に参加し、ニーズを予測することで予防的対応をしていきます。

## 2 権利擁護

### 権利擁護（権利擁護）

個別相談から、高齢者の判断能力が低下していると思われる場合には、親族からの成年後見申立てが行われるよう支援します。  
成年後見制度の利用が必要と認められても、申立てを行える親族がいない、または、親族に申立ての意思が無い場合、区役所に状況報告し、区長申立てにつなげます。  
成年後見制度についての事業を開催し、普及啓発を行います。

### 権利擁護（高齢者虐待）

虐待の疑いがある対象者には、区役所やケアマネジャー、サービス事業所等と連携し、情報の共有と客観的に全体像の把握を行い連携しながら対応していきます。  
地域住民に虐待について理解していただけるように情報提供していきながら、早期発見・予防に努めます。

### 権利擁護（認知症）

引き続き「介護者のつどい」の中で、「認知症サポーター講座」を開催し、地域住民に認知症の理解や、地域での支え合いの重要性を伝えていきます。

### 3 介護予防マネジメント

#### 二次予防対象者把握

自主事業・総合相談・出前講座・おまつりなどを通じて、基本チェックリストを目標80名に行い、二次予防対象者の把握に努めます。

#### 介護予防ケアマネジメント力

要支援者が要介護状態にならないよう、区役所やその他の関係機関と連携して、日常生活における課題を早期に発見して、生活機能評価を行い、適切な支援を行います。

要介護状態になっても本人の意志や家族の意向を尊重した上で、残存機能を活かしながら在宅での生活が継続できるよう、適切な保健医療機関や福祉サービスなどの導入を支援していきます。

### 4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

#### 地域住民、関係機関等との連携推進支援

地域で行われている高齢者食事会やお茶会、お祭りなどに地域に出向く機会を通じて、連携の推進や地域ニーズの把握を行っていきます。

今年度も担当地区民生・児童委員協議会と学習交流会を行い、実活動に向けて相互に情報交換、共有に取組み、気軽に相談できるような関係作りに努めます。

医療、介護等の関係機関との関係づくりに努めます。

#### 医療・介護の連携推進支援

医療機関との連携により、退院後の地域での生活について支援します。

一人暮らしの方や、介護認定を受けていながら介護サービスを利用していない方について、区役所や民生委員等と連携して支援していきます。

近隣の医療ソーシャルワーカーと連携し、退院前のサポートから退院後の地域生活まで支援していきます。

区役所との定例カンファレンスを月に1回行い、地域の情報を共有し、それぞれの役割を担い支援していきます。

#### ケアマネジャー支援

西区内に4包括支援センターの主任ケアマネジャーが共催でケアマネジャー対象に学習交流会を開催し、ケアマネジャーが抱え込まずに、また孤立しないように努めます。

日頃からケアマネジャーの相談にのれるような関係作りに努め、時には同行訪問するなど支援します。

ケアマネジャーが開催するサービス担当者会議に可能な限り出席し、包括的な立場で助言、支援をしていきます。

## 介護予防事業

### 介護予防事業

高齢者が自ら「介護を必要とする状態になることを未然に防止し、できるだけ身体の機能を維持・改善すること」を目指します。年3回（各4回コース）の「体力向上プログラム」を実施します。内容は、基本チェックリスト・介護予防体操・口腔機能の向上・栄養・フットケアで構成します。そのうち1コースは、地域の町内会館を借りてプログラムを開催します。

### 介護予防事業（自主事業）

地域に住む方々が自ら「免疫力を高めて健康の維持・増進すること」を目指します。年4回の免疫力アップ体操講座を実施します。

内容は基本チェックリスト・栄養（2回）・体操・笑いの講座で構成します。

介護保険を使うほどではないが、普段あまり外出をしない方を対象に、月2回ケアプラザで手芸を行い、定期的な外出の機会や他者との交流、介護予防に努めます。

# 平成23年度 自主事業収支予算書

横浜市宮崎地域ケアプラザ

交流

事業名	募集対象	自主事業予算額					
	募集人数	総経費	収入		支出		
	一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
高齢者 しあわせサロン宮崎 毎月第2水曜日	70歳以上の一人暮らし・日中独居 75歳以上の高齢者世帯 40名 500円他実費	372,500	60,000	312,500	11,111	346,720	14,669
親子わくわくプラザ 毎月第1月曜日	1歳～未就園親子 なし 原則なし	73,053	53,053	20,000	33,333	33,000	6,720
子育て みやぎキッズ Withスマイルポート	未就学親子 なし なし	10,000	10,000	0	0	4,200	5,800
子育て みやぎキッズ フリースペース	未就学親子 なし なし	10,000	10,000	0	0	10,000	0
子育て 天使のほっぺ 毎月第1金曜日	0歳児親子・ブレママ 登録15名 原則なし	30,000	30,000	0	5,555	17,725	6,720
子育て パパあのおね! 毎月土曜日	1歳～未就園父子 登録15名 原則なし	30,000	30,000	0	5,555	18,065	6,380
地域支援事業 ワンコイン音楽サロン 毎月原則第3土曜日	地域住民誰でも 30名 500円	185,000	40,000	155,000	128,876	60,000	6,124
地域 フラダンス講座 ゆっくり 全12回	地域住民誰でも 10名 全12回 9000円	160,000	70,000	90,000	106,656	0	53,344
地域 楽しみながら韓国語講座 全12回×2クール	地域住民すべて 15名 全12回 6000円	200,000	20,000	180,000	133,332	0	66,668
地域 花を楽しむ講座 全6回×2クール	地域住民すべて 10名 全6回 3000円	70,000	10,000	60,000	66,660	0	3,340
地域 脳いきいき宮崎マーじゃんクラブ 5月より毎月第2・4土曜	地域住民誰でも 12名 1回200円	150,000	145,200	4,800	0	140,000	10,000
地域ボランティア育成 介護・認知症予防サポーター講座 単発 全3回	地域住民誰でも 15名 100円	40,000	38,500	1,500	31,500	5,000	3,500
高齢者 大人の学校 10月より毎週1回	地域住民誰でも 15名 月4回 2500円	300,000	75,000	225,000	11,111	252,000	36,889
地域 男性のための料理教室 単発 全4回 4月～	男性ならだれでも 10名 2500円	40,000	15,000	25,000	0	27,680	12,320

# 平成23年度 自主事業収支予算書

横浜市宮崎地域ケアプラザ

交流

事業名	募集対象	自主事業予算額					
	募集人数	総経費	収入		支出		
	一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
子ども(幼・児童) 子どもお菓子づくり教室 単発 1回 5/5	小学生以上 10名 500円	10,000	4,000	6,000	0	6,440	560
地域 お母さんのための絵本講座 単発 1回 5/24	未就園児親子 20組 なし	3,000	3,000	0	3,000	0	0
地域 「和」を楽しむ(浴衣編)講座 単発 全3回 6/26 7/3・17	未就学親子 地域住民 実費	32,800	22,800	10,000	0	30,000	2,800
地域(ボランティア育成) わたしにできること講座(障害児者編) 単発 全3回	地域住民誰でも 20名 なし	0	0	0	0	0	0
地域 中学生のボランティア講座 全5回 7/25～27 7/28～8/14 Vor活動8/17	区内在住中学生 20名 なし	7,240	7,240	0	0	5,000	2,240
地域 歌舞伎鑑賞と昼食のお誘い 単発 1回 7/28	地域住民 33名 3800円	150,000	24,600	125,400	0	128,500	21,500
子ども ケーキフラダンス講座 全3回 8/4・11・18	小学生以上 10名 全3回 2000円	35,000	15,000	20,000	26,664	2,596	5,740
子ども 子どもサイエンス教室 単発 1回 8/5	小学生以上 20名 2000円	61,100	21,100	40,000	48,000	12,520	580
障がい児・者 障がい児余暇支援 単発 1回 8/4	小学生 10名 300円	10,000	7,000	3,000	0	9,440	560
子ども・地域 縁日をみんなで楽しもう 単発 1回 9/17	地域住民 なし なし	20,000	10,000	10,000	0	19,440	560
地域 4CP合同男性の料理教室交流会 単発 1回 未定	小学生 10名 300円	0	0	0	0	0	0
地域 男性のための料理教室継続 毎月1回 全10回	地域住民・貸室団体 5名 1回500円	40,000	15,000	25,000	0	30,000	10,000
地域・ボランティア育成 お菓子づくりボランティア講座 単発 全3回 未定	地域住民 10名 1000円	20,000	10,000	10,000	0	15,000	5,000
地域 宮崎まつり 単発1回 10/15	地域住民誰でも なし なし	200,000	120,000	80,000	100,000	70,000	30,000
地域 大人の社会科見学 単発1回 未定	地域住民誰でも 45名 5000円	252,500	50,000	202,500	0	251,380	1,120

# 平成23年度 自主事業収支予算書

横浜市宮崎地域ケアプラザ

交流

事業名	募集対象	自主事業予算額					
	募集人数	総経費	収入		支出		
	一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
地域 メタボリック講座 全12回 未定	地域住民誰でも 15名 6000円	100,000	10,000	90,000	66,666	16,614	16,720
子ども 子どもケーキ作り教室 単発 全2回 未定	小学生・中学生 10名 1000円	15,000	5,000	10,000	0	14,540	560
子ども マジック教室(仮称) 単発 全2回 未定	小学生・中学生 10名 1000円	20,000	10,000	10,000	11,111	8,329	560
西区サブコーディネーター研修会 単発1回 未定	サブコーディネーター他 なし なし	10,000	10,000	0	5,555	0	4,445
地域 地域と貸室利用団体交流会 単発1回 未定	貸館利用者 なし なし	10,000	10,000	0	0	10,000	0
地域 ボランティア交流会 単発1回 未定	当CPボランティア なし なし	15,000	15,000	0	0	15,000	0
地域 異世代交流サロン 単発1回 未定	地域住民 40名 なし	15,000	15,000	0	0	14,440	560
		2,697,193	991,493	1,715,700	794,685	1,573,629	335,979

事業ごとに別紙に記載してください。



## 平成23年度 自主事業収支計画書

事業名	募集対象	自主事業予算額					
	募集人数	総経費	収入		支出		
	一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
介護者のつどい	介護者ご本人、 介護に関心のある方	40,000	40,000		30,000		10,000
	原則なし・内容により実費徴収						
介護予防サロン手芸クラブ	65歳以上一般高齢者	150,000	90,000	60,000	120,000	20,000	10,000
出張健康教室	地域住民すべて	0					
フラダンス講座 ゆっくりコース	地域住民すべて	160,000	70,000	90,000	106,656	0	53,344
	10人 全12回 9,000円						
健康講座 全4回	地域住民すべて	70,000	70,000		70,000		
	25人 なし						
相続と遺言 (主マネ・社福土共催)	地域住民すべて	20,000	20,000		20,000		
	30人 なし						
権利擁護事業 (4包括社福土共催)	地域住民すべて	5,000	5,000		5,000		
	40人 なし						
介護予防講座 全4回×3クール	65歳以上一般高齢者	535,500	535,500		500,000	25,500	10,000
	20人 なし						
ケアマネジャー学習交流会	西区ケアマネジャー	15,000	15,000		10,000		5,000
	15人 なし						
包括まつり (4包括)	地域住民すべて	15,000	15,000				15,000
	100人 なし						
宮崎まつり	地域住民すべて	35,000	35,000				35,000
	なし						

# 平成22年度自主事業計画書

## 横浜市宮崎地域ケアプラザ

### ・定期事業

NO.1 交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
高齢者支援事業 ミニデイ 「いきいきサロン宮崎」	目的：家庭に閉じこもりがちな高齢者に外出の機会をもち、仲間同志の交流を図る。また、高齢者同士の見守り、CPとのかかわりも方も随時伝えていく場。介護予防啓発 内容：別紙参照	毎月第2水曜日 11:00～14:00 12回開催
子育て支援事業 わくわく親子プラザ	目的：未就園の乳幼児の親子を対象。子育てしていく中でのお母さん同士のコミュニケーションや子育ての支援。 内容：別紙参照	毎月第1月曜日 10:30～12:00 12回開催
子育て支援事業 みやざキッズ	目的：未就学の乳幼児の親子を対象にしたフリースペース。公園などの遊び場の減少・遊び場の安全などの地域の課題を踏まえての開催。地域ニーズからの事業。 内容：フリースペース	毎月 第1月曜日 12:30～17:00 12回開催
子育て支援事業 みやざキッズwith スマイルポート	目的：未就学の乳幼児の親子を対象にした親子ひろば。区子育て拠点と一緒に親子を支援する。 内容：出入り自由の場。CP職員やスマイルポートの職員が子育て相談などを行う。読み聞かせ、手遊びなどで交流を図る。	原則毎月 第3月曜日 10:00～12:00 10回開催
子育て支援事業 天使のほっぺ	目的：プレママ、0歳児親子を対象。お母さん同士やプレママのコミュニケーションの場。子育ての相談・支援。 内容：別紙参照	毎月 第3水曜日 10:30～12:00 12回開催
心と体を癒すフラダンス講座 ゆっくりコース (包括と共催)	目的：西区地域保健計画の基本目標2「活気にあふれ、健康なまち」を目指し開催します。健康な体をつくる健康な心をつくる健康への意識づけ 地域住民の交流の場 様々な世代の交流の場 内容：フラダンス	原則毎月第2・4月曜日 10:30～12:00 20～24回開催
地域支援事業 ワンコイン音楽サロン	目的：「歌う」「新しい歌を覚える」ことで体と心の健康を作り方を支援します。地域住民・異世代交流の場 内容：毎月の歌と継続して歌い覚える歌の指導	毎月第3土曜日 13:30～15:30 12回開催
パパあのね!!	目的：お父さん同士の交流。地域の担い手として啓発。 内容：お父さんならではのダイナミックな体を動かす遊びを中心に、子どもとの関係性や遊びの意味を学びながらコミュニケーションを図る。	毎月 土曜日1回 10:30～12:00 12回開催

# 平成22年度自主事業計画書

## 横浜市宮崎地域ケアプラザ

### ・定期事業

NO.1 交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おはなし会 にこにこひろば おはなし会ボラン ティアグループ 「ぼっ・ぼっ・ ぼっ」と共催事業	目的：ぼっぼっぼっの活動目的「絵本の読み聞かせを主軸に子育て支援として乳幼児(0歳～3歳児)向けのおはなし会を開催し、乳幼児の時期の絵本の大切さや役割を伝え、親子のコミュニケーションを図ることを目的とする」を支援する 内容：0歳～3歳児向けおはなし会	毎月第2火曜日 10:30～12:00 10回開催

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
地域支援事業 まもり隊事務局	目的：平成16年度地域支えあい連絡会にて地域の声があり、平成17年度4月より活動を開始した、子どもの見守り・町内の防犯を目的とした下校、防犯パトロール隊。「地域の子どもは地域で守る。」が合言葉。 活動内容：行政が主動で活動している組織が多い中、連合町内会・地域住民が主動で活動している。地域支えあい連絡会は発展的解散はしたが、活動は現在も続いている。CPの役割は事務局。各町内会の活動把握や行政（警察・消防署・区）との連絡調整、また小学校行事に伴う下校時間、休校など小学校と連携し情報紙の発行や子どもや教職員との親睦会など3小学校との調整など。	見守り・防犯活動は町内会単位でほぼ毎日活動 連絡調整随時 情報紙、3小学校分毎月発行。

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
楽しみながら 韓国語講座	目的：異文化交流・異世代交流・地域交流 CPを知らない世代への啓発、情報の提供 内容：楽しみながら異文化を学び、あいさつなど日常の簡単な会話を学び習得する 活動している中で、CPの情報を提供していく	毎月第2・4 木曜日 10:00～11:30 12回開催

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
花を楽しむ講座	目的：異世代の交流の場、地域交流、引きこもり防止 内容：プリザード・アレンジなどお花を通した活動 精神的な安定を図る	毎月 火曜日1回 13:30～15:30 6回開催

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
脳いきいき 宮崎マージャンクラ ブ	目的：マージャンをツールとした介護予防・引きこもり防止 異世代交流・地域交流をメンバーで図る 内容：宮崎地域CP版のルールを作り、参加者でマージャンを楽しむ。メンバー同士の交流。	毎月第2・4 土曜日 13:30～17:00

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
大人の学校	目的：高齢者(65歳以上)を対象の、介護・認知症予防 地域、異世代交流 支援ボランティアの育成 内容：学校のように授業や行事を行う。	毎月 第1・3水曜日 第2・4火曜日 9:30～12:30

## 横浜市宮崎地域ケアプラザ

### ・単発事業（共催事業含む）

NO. 2 交流

	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
4月	男性のための料理教室	目的： 男性の集まる場を提供し、仲間作りのきっかけとする。 1人暮らしまたは高齢者世帯の方で、料理の基礎を身につける。 内容： 基本的な栄養や調理について学ぶ。	27日・5月18日・25日・6月1日 (水) 10:00～13:00 全4回
5月	子どもお菓子づくり教室	目的： 小学生に地域ケアプラザを知っていただく。 異学年・異小学校・異世代の交流 内容： マドレーヌを作り、デイサービスの高齢者を訪問する。	5日(金) 10:00～12:00 1回
	お母さんのための絵本講座 ぼっ・ぼっ・ぼっの共催	目的： 乳幼児期の子どもたちの発育に絵本の大切さを知っていただく。 親子・他親子との交流を図る。 内容： 講義・選書・絵本の読み方レクチャー・おはなし会	24日(火) 10:30～12:00 1回
6月	浴衣を着よう(仮称)	目的： 地域ケアプラザの啓発 地域住民の交流 新しい担い手の発掘 内容： 浴衣の着方、帯の結び方、着物のたたみ方などを学ぶ。	19日・7月3日・17日(日) 10:00～12:00 全3回
	お菓子づくりボランティア講座	目的： 地域ケアプラザの啓発 お菓子作りを目的としたボランティア活動団体を作る 地域、異世代交流 内容： 地域ケアプラザの設置目的を知り、活動に役立つお菓子作りを学ぶ	6月6日・18日・25日・7月9日・16(土) 10:00～12:00 全5回
	わたしにできること講座 障害児・者支援編 (自立支援協議会余暇支援分科会共催)	目的： 障害児・者を支援ボランティアの育成 内容： ボランティア活動・障害を知る、先輩ボランティアの活動を学ぶ講座、実習	6月26日・7月10日(日)と実習の全3回
7月	中学生のボランティア講座	目的： 中学生のボランティアスタートのきっかけづくり、また地域の新しい担い手としての発掘の場。開催内容： 1～2回目は高齢者・障がい者・子育て支援/CPの役割を学ぶ。3回目は各関係機関に協力頂きボランティア体験。 内容： ボランティアとは 地域CPとは 高齢者支援 障がい児者支援 子育て支援 地域支援活動について学び、ボランティア活動をします。	25日(月)～27日(水) 10:00～12:00 全4回 26日(木)～8/13日(土)のうち1日 8/17(水)
	地域コミュニケーション講座 「歌舞伎鑑賞と昼食のお誘い」	目的： 「歌舞伎」をツールに地域住民を集め地域ケアプラザを知って頂き交流を深める。 内容： 地域ケアプラザを知る 地域住民同士の交流 歌舞伎鑑賞	7/27(水) 12:00～17:00 1回
8月	ケーキフラダンス講座	目的： 小学生にCPの啓発を行う。フラダンスを通してデイサービス高齢者との交流をもつ。異学年、異小学校児童の交流。 内容： フラダンスを学ぶ 参加者同士の交流 デイサービスへの訪問・交流	4日(木) 11日(木) 10:30～12:00 18日(木) 13:00～15:00 全3回
	障がい児余暇支援 (自立支援協議会余暇支援分科会共催)	目的： 西区内の同世代の障害ある子どもたちの交流の場。ボランティアとの交流。障がい者の啓発。 内容： 小学生対象の余暇支援、プールを中心とした活動。パンづくり他	4(木) 13:00～16:00 1回
	子どもサイエンス教室	目的： 小学生にCPの啓発を行う。異学年、異小学校児童の交流。 内容： 「ふしぎ！科学あそび教室」(楽しい実験のオンパレード) 巨大空気砲実験や、巨大風船など	5(金) 10:00～12:00 1回

## 横浜市宮崎地域ケアプラザ

### ・単発事業（共催事業含む）

NO. 2 交流

	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
9月	子育て支援イベント (仮称)	目的：子育てしていく中でのお母さん同士のコミュニケーションや子育ての支援。職員や地域子育て支援者とのコミュニケーションの場。 内容：縁日	17日(土) 11:00～13:00 1回
	西区4CP合同男性のための料理教室交流会	目的：西区内の男性の料理教室の充実と男性の居場所づくり支援。企画・運営・事業のコーディネート 内容：担当ケアプラザ料理教室の料理による会食会を行なう。活動の情報交換。西区福祉保健センター職員も参加される	未定
10月	第12回宮崎まつり	目的：地域住民とCPの交流の場。地区社協と共催することで地域住民との繋がりを深めていく。CP啓発。 内容：福祉保健活動をなされてる地域住民や障害者施設、団体による模擬店。貸室団体による催し物など	15日(土) 11:00～14:00 1回
	ケアプラザをきれいにしよう!!	目的：貸室利用団体・職員との交流。福祉保健活動への啓発 内容：日頃、CPを利用している団体とケアプラザの清掃を行い、終了後交流を図る	未定
	メタボ講座(仮称)	目的：メタボリック症候群を学び、健康な体を作る 異世代・地域住民交流 内容：メタボリック症候群を学ぶ。栄養、体操など様々な面から健康な体を作る。	未定
11月	大人の社会科見学	目的：バスハイクを通して地域住民、職員との交流 内容：関東周辺のバスハイク	未定
12月	子どもケーキ作り教室(仮称)	目的：小学生に地域ケアプラザを知っていただく。異学年・異小学校・異世代の交流 内容：ケーキを作り、デイサービスの高齢者を訪問する。	未定
	マジック教室(仮称)	目的：異世代交流、地域交流 地域ケアプラザの啓発 内容：マジックを覚えて、デイサービスで披露する。	未定
1月	異世代交流サロン	目的：異世代交流による住みよい地域づくり 幼稚園児と高齢者が交流することで、地域に戻ってからの関係作りも期待する。高齢者自身も地域の幼稚園児を意識した生活を送ることで、声掛けや見守りの活動を進んでしてくれます。また、幼稚園側も地域に興味を持ち地域のことを知ろうと様々な活動に協力してくれる。 内容：高齢者と幼稚園児の交流 レクレーション 会食会	未定
2月	サブコーディネーター研修会	目的：西区内のサブコーディネーターのスキルアップ。研修の企画・運営・コーディネート 内容：第2期西区福祉保健計画他	未定
	ボランティア交流会	目的：当ケアプラザにてボランティア活動をしている方・団体と地域の協力団体との交流の場。CPは日頃の活動中のご意見などを集約する場。様々な方・団体のボランティア活動を知り、情報交換し連携することで、地域の中での福祉保健活動をしやすい環境を作る 内容：. 情報提供 情報交換 職員とボランティアの交流	未定

## 横浜市宮崎地域ケアプラザ

### ・単発事業（共催事業含む）

NO. 2 交流

	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
3月	地域と貸室利用団体交流会	目的：貸室利用団体の地域への福祉・保健活動への支援。と共に地域や当CPでのボランティア活動への啓発や貸館利用者同士の情報交換の場。地域との交流の場。 内容：貸室利用団体への福祉保健活動啓発・意識づけ 貸室利用団体のネットワークづくり 地域住民へのボランティアコーディネートの周知 地域住民と貸室団体の交流	未定

# 平成23年度 自主事業計画書

## 横浜市宮崎地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護者のつどい	目的：介護者の情報交換や憩い・リフレッシュの場 内容：介護者や介護の経験のある方の交流・リフレッシュ 年2回「あけぼの会（西区・介護者のつどい）」との交流会を含みます。	4月・6月・8月 10月・12月・2月 3月 毎月7日 年間、7回開催予定
介護予防サロン 手芸クラブ	目的：高齢者の介護予防・憩いの場 内容：パッチワークなどの手芸	毎月第1・3水曜 月2回
出張健康講座	目的：地域包括支援センター周知や保健・福祉に関する情報を提供する場 内容：地域で行われる「ふれあい会」や「体操教室」等の場に出向き、介護予防や健康増進のミニ講座を開催	適宜： 月2回程度開催予定
フラダンス講座 ゆっくりコース (地域交流と共催)	目的：西区地域保健計画の基本目標2「活気にあふれ、健康なまち」を目指し開催します 内容：フラダンス	原則： 毎月第2・4月曜 10:30～12:00 20～24回開催予定
健康講座	目的：免疫力を高めて健康の維持・増進 内容：運動・10月、2月（玄米ダンベル体操） 栄養・7月（講座）・笑い・1月（演芸）の三本柱	7月21日・10月20日 1月19日・2月16日 4回開催
相続と遺言 (主マネ・社福)	目的：相続徒遺言の普及啓発 内容：弁護士及び銀行員による講義	9月
権利擁護事業 (4包括社福)	目的：権利擁護について普及啓発 内容：虐待についての寸劇・講義	下半期
介護予防講座	目的：介護予防 内容：基本チェックリスト、介護予防体操、口腔、栄養、フットケア	5月、8月、11月 全4回×3クール
ケアマネジャー 学習交流会	目的：地域で活動するケアマネジャーのスキルアップや支援、交流 内容：地域で活動するケアマネジャーのスキルアップや支援、交流	年10回

# 平成23年度 自主事業計画書

## 横浜市宮崎地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
包括まつり	目的：地域包括支援センターの周知 内容：未定	11月23日

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
宮崎まつり	目的：福祉保健活動 内容：未定	10月15日



# 平成23年度 地域ケアプラザ収支予算書

施設名:宮崎地域ケアプラザ

平成23年4月1日～平成24年3月31日  
(単位:千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	予防通所介護
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援			
収入	指定管理料収入	18,564	23,522	535				
	介護保険収入				6,347	10,687	68,203	8,778
	その他							
	委託料(地域包括支援センター相談体制強化事業)							
	委託料(認定調査)					340		
	職員給食費等	68	207			185	523	
	<b>収入合計(A)</b>	<b>18,632</b>	<b>23,729</b>	<b>535</b>	<b>6,347</b>	<b>11,212</b>	<b>68,726</b>	<b>8,778</b>
支出	人件費	12,535	19,533			10,122	48,902	
	事務費	2,910	2082	535		358	10,854	
	事業費							
	管理費	5,957	1,602				12,455	
	その他							
	他居介支予防委託料				3,173			
	他会計繰入金						2,951	
	施設使用料						3,990	
	<b>支出合計(B)</b>	<b>21,402</b>	<b>23,217</b>	<b>535</b>	<b>3,173</b>	<b>10,480</b>	<b>79,152</b>	
	<b>収支(A)-(B)</b>	<b>-2770</b>	<b>512</b>	<b>0</b>	<b>3174</b>	<b>732</b>	<b>-10,426</b>	<b>8778</b>

介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。